

新型コロナウイルス感染拡大防止に係る緊急会議について

〈日 時〉 2022年2月2日 9:00～9:30

〈場 所〉 庁議室

〈出席者〉 市長、副市長、保健所長、総務部長、保健福祉部長、こども部長、建設交通部長、
学校教育部長

〈内 容〉

【保健所】

・新型変異株（オミクロン株）については、のどの痛みやイガイガ感に特徴がある。症状がある場合は休ませることを徹底してほしい。

【総務部】

・先に通知しているが、再度、症状を加え（のどの痛みやイガイガ感）通知したい。

【保健所】

・現在、保健所に応援職員が派遣され、コロナ対策業務に関し支障なく取り組んでいる。しかし、今後更に新規感染者数の増加が続いても、保健所の業務が持続できる体制を整える必要がある。その場合、応援職員、執務スペース、電話回線の確保が必要となってくる。

・自宅療養者が現在 600 名程いる。その方々の健康状態を把握し、症状が悪化した場合、適切な治療につなげるなど自宅療養者への対応を最優先業務と認識している。そのため、毎日連絡し、電話で経過観察を行っているが、今後も新規感染者数が増加した場合、その業務の維持に協力願いたい。

【総務部】

・今後の感染拡大を想定し、応援職員や執務スペース、通信手段の確保（携帯電）等について、保健所と緊密に連携し、持続できる体制づくりに万全を期していきたい。

【学校教育部】

・小・中学生の新規感染者数が増加している各小中学校へは、マスク着用・手指消毒・こまめな換気等の基本的な感染対策を徹底するよう通知しているが、特に中学校3年生は受験シーズンであるため、さらなる徹底を周知していきたい。

【市長指示等】

・市職員には、のどの痛みやイガイガ感がある場合、ただちに上司に連絡し休みをとるよう、再度通知し徹底すること。

・業務の分散・リモートによる業務を推進すること。

・週間トピックスにて保健所長から市民へ感染拡大防止対策について周知すること。

・中学校3年生は進学・就職の重要な時期である。あらゆる面でサポートすること。